

学校だより



# 草花小「タートル」

令和4年11月1日  
あきる野市立草花小学校  
校長 芝田 智昭



11月号

## あいさつ かがやく 草花小

副校長 寺内 雄一

先月22日、運動会を行いました。保護者の皆様には、練習期間から当日まで、お子様の体調管理等感謝いたします。子供たちの一生懸命な姿がたくさん見られ大成功でした。運動会が大好きな私は、毎年「閉会の言葉」に胸が熱くなります。今年も充実感に満ちた6年生が素晴らしい言葉で運動会を締めくくりました。本気で取り組んで来たからこそその重みある内容、熱い思いでした。言葉で思いを伝えることの大切さを教えられます。

草花小の校舎には「あいさつかがやく草花小」のキャッチフレーズが大きく書いてあります。校庭で遊ぶ子供たちはいつでも目にすることができます。昇降口では毎朝、校長と専科教員が挨拶で迎えます。学年を問わず元気な挨拶で返します。私も子供たちを見かけては挨拶をして、気持ちの良い一日を送ることができます。

しかし、子供たちの挨拶について気になることもあります。それは、いつでも、どこでも、自分から・・・これが難しいのです。子供たち数名に聞き取ってみました。

「あいさつができないときがあるのは、どうしてですか？」

【6年生】・知らない人には話しかけづらいから。

・緊張したり、タイミングが難しかったりするから。

【3年生】・相手がこわいから。 ・はずかしくて言えないから。

・嫌なときや忘れることがあるから。

→これは、大人の出番であると思いました。

挨拶は、良い人間関係を築くために大切なものです。子供の世界でも大人の世界でも、コミュニケーションが十分取れていないために、誤解が生じることはよくあることです。コミュニケーションのきっかけとして、挨拶は大変大きな役割を發揮します。挨拶の一番の目的は、「あなたの存在を知っている、認めている」ことを相手に伝えることだと思います。挨拶というのは、実に手軽に簡単に、とっても大きなメッセージを伝えられる手段なのです。

「好き」の反対は「嫌い」ではないとよく言われます。「好き」の反対は「無視」です。人は他人との関係において自分の存在を肯定されることで自我を確立させます。だから、挨拶されたら嬉しいし、反対にされないと存在を否定された気がして不安で悲しくなるのです。恥ずかしいなんて言わないで、自分からも積極的に挨拶をして、相手の存在も認められる人になりたいです。

私が20代の教員時代、学区（あきる野市ではありません）を歩いていて信号待ちをしていました。そこでお母さんと一緒の小学生と隣合わせになりました。担任でも学年でもないその子に、「あっ先生！こんにちわ！」と声をかけられ、嬉しく返事をしました。でも、お母さんは知らんぷりでした。経験浅い若手時代だったこともあり、寂しさと同時に不安を感じたことを覚えています。

先日の「思いやりの日」、全校児童に挨拶や笑顔の大切さについて話し、教室や家で話題にしてみるよう伝えました。子供は大人を見て挨拶を覚えます。覚えた挨拶を成長させ活用していく上で子供が迷うならば、大人が手本にならなくてはなりません。

「大人が手本のあきる野市」、子供たちの自己肯定感を豊かに育てるために、私たち大人も頑張っていきたいですね。



# 11月の行事予定



日	曜	予 定	日	曜	予 定
1	火	ふれあい月間始 避難訓練	16	水	集会 にじたま
2	水	午前授業 にじたま	18	金	読書月間終
3	木	<b>文化の日</b>	22	火	社会科見学(4年)
4	金	おもいやりの日 漢字検定	23	水	<b>勤労感謝の日</b>
5	土	PTA実行委員会(9:30~)	24	木	月曜時間割(クラブなし) 持久走期間始
7	月	安全指導 校外学習(ふ) 委員会活動	25	金	コミュ面談(1~5年)終
9	水	集会 研究授業(6年) にじたま 午前授業(1~5年・ふたば)	28	月	道徳授業地区公開講座 保護者会(3・4年)
10	木	コミュ面談(1~5年)始	29	火	道徳授業地区公開講座 保護者会(5・6年)
14	月	児童朝会 クラブ活動	30	水	集会 にじたま ふれあい月間終



## 運動会



22日(土)運動会が行われました。子供たちは日頃の学習の成果を存分に発揮し、素晴らしい演技、競技、そして態度で取り組みました。3年ぶりに一部招待できた来賓の方々からも、「開会式の態度が素晴らしい！」との声をいただきました。今年度も、保護者の皆様には人数制限や入れ替え制など、多くのご理解とご協力をいただきました。ありがとうございました。



### 《理科専科 武藤正行 主任教諭について》

武藤主任教諭は体調不良により11月1日(火)より病気休職に入ります。当面の間は担任が授業を行います。